



在宅ケアをめざす人、ぜひ読んでみよう。

[illegible]

医学書院

固定チームナーシング

責任と継続性のある看護のために 第3版

西元勝子、杉野元子＝著

定価 2520 円(本体 2400 円+税 5%)

医学書院 ☎ 03-3817-5657



いまや全国に定着し、さまざまな業態の医療機関からの実践報告も、膨大な数にのぼる固定チームナッシング。近年は老人介護施設等での取り組みも拡大、質の高いケアを提供するためのツールとして、注目を集めている。本書は、その優れた取り組みを紹介し、患者側・スタッフ側双方に責任をもつ共同業務、病棟運営の具体的方法を解説する。

空き家・空きビルの福祉転用 地域資源のコンバージョン

日本建築学会＝編

定価 3990 円(本体 3800 円+税 5%)

学芸出版社 ☎ 075-343-0811



住宅街の空き家、都市部の空きビル、閉じた保養施設等々を「社会資源」と位置づけ、見事に福祉転用を果たした全国37施設の、地域・利用者のニーズに合わせた設計・改築の実態を紹介する。福祉を生活の身近に置き、地域を再生する。この両方を一挙に解決する道がここに。クリアすべき技術と制度、規制・基準についても解説。

在宅ケアのはぐくむ力

秋山正子＝著

定価 1470 円(本体 1400 円+税 5%)

医学書院 ☎ 03-3817-5657

本誌で好評連載中のエッセイを全面改稿してお届けする、「在宅ケアの力シリーズ」第3弾。人の生・老・病・死を、今日の在宅ケアの現場の抱える問題をととして、「医学モデル」から「生活モデル」に取り戻そう、そのために「在宅ケアの力」を育てよう、と、仲間たちに呼びかける。今回は、著者が都内の団地内に立ち上げた「暮らしの保健室」の歩みや、海外での取り組みも紹介しながら、著者のめざす在宅ケア、地域のあり方の姿を伝える。ケアを仕事とし、人々に最善の生をと願うすべての仲間たち！

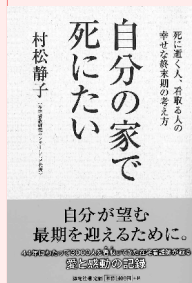
自分の家で死にたい

死に逝く人、看取る人の幸せな終末期の考え方

村松静子＝著

定価 1470 円(本体 1400 円+税 5%)

海竜社 ☎ 03-3542-9671



在宅看護のバイオニアである著者が、一般の読者に向けて書き下ろした「自分が望む最期を迎える」ための本。介護保険のなかった時代、「家で死にたい」という患者の思いを叶えるために「行動を起こした著者の思いが、時代を経たいま、多くの人の共感を呼ぶ。後悔しない終末期、後悔しない看取りのために。」

図解丸わかりテキスト

サービス提供責任者・機能訓練指導員に必要な リハビリ知識と技術 50

妹尾弘幸＝著

定価 1890 円(本体 1800 円+税 5%)

QOL サービス ☎ 084-948-0439



リハビリテーションを提供する際の考え方と具体的方法を、まるごと一冊におさめたりハビリのテキスト。対象となる疾患と症状、ADLについて解説し、日常生活やトレーニングに必要な介助の方法を写真とイラストで展開。高次脳機能のレベルに合わせた対応もわかりやすい。効果的な頻出トレーニングで、スタッフの技術向上を！